

大気常時監視測定局での測定結果【報告】

(橋本市立高野口中学校)

大気質・気象 環境基準値との対比表

測定期間:2019年12月1日～2019年12月31日

測定期間：令和元年12月1日（日）～令和元年12月31日（火）

測定結果：

1) 二酸化硫黄

月平均値は0.000ppm、日平均値の最高値は0.001ppm、1時間値の最高値は0.004ppmであり、**環境基準値を下回っていた。**

2) 二酸化窒素

月平均値は0.004ppm、日平均値の最高値は0.007ppm、1時間値の最高値は0.021ppmであった。

なお、二酸化窒素については、評価の方法が年間の日平均値のうち低い方から98%に相当する日平均値で行うこととされているため、現時点では環境基準の評価は行えないが、**日平均値が環境基準値0.06ppmを超えた日はなかった。**

3) 浮遊粒子状物質

月平均値は0.011mg/m<sup>3</sup>、日平均値の最高値は0.024mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は0.053mg/m<sup>3</sup>であり、**環境基準値を下回っていた。**

4) 塩化水素

月平均値は0.000ppm、日平均値の最高値は0.000ppm、1時間値の最高値は0.000ppmであり、**目標環境濃度を下回っていた。**

項目		測定局	高野口中学校
二酸化硫黄	有効測定日数		31
	測定時間数		736
	月平均値 (ppm)		0.000
	日平均値の最高値 (ppm)		0.001
	1時間値の最高値 (ppm)		0.004
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数		0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数		0
一酸化窒素	有効測定日数		31
	測定時間数		736
	月平均値 (ppm)		0.000
	日平均値の最高値 (ppm)		0.001
	1時間値の最高値 (ppm)		0.011
	有効測定日数		31
二酸化窒素	測定時間数		736
	月平均値 (ppm)		0.004
	日平均値の最高値 (ppm)		0.007
	1時間値の最高値 (ppm)		0.021
	1時間値が0.20ppmを超えた時間数		0
	1時間値が0.10ppm以上0.20ppm以下の時間数		0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数		0
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数		0
窒素酸化物	有効測定日数		31
	測定時間数		736
	月平均値 (ppm)		0.004
	日平均値の最高値 (ppm)		0.007
	1時間値の最高値 (ppm)		0.021
	月平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )		0.930
浮遊粒子状物質	有効測定日数		31
	測定時間数		743
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.011
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.024
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.053
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数		0
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数		0
塩化水素	有効測定日数		31
	測定時間数		741
	月平均値 (ppm)		0.000
	日平均値の最高値 (ppm)		0.000
	1時間値の最高値 (ppm)		0.000
	1時間値が0.02ppmを超えた日数と時間数		0
			0
気象	有効測定日数		31
	測定時間数		744
	月平均風速 (m/s)		1.1
	月最大風速 (m/s)		7.4
	月最多風向 (16方位)		WNV